

## 茅ヶ崎セントラルクリニック 森 美智代

|         |  |
|---------|--|
| 功 績     | 栄養科職員でありながら、みんなの為にコロナが収束するまで清掃業務に一心不乱に務めている功績  |
| 推 薦 者   | 松本正  |
| 推 薦 理 由 | 食事提供の中止という、栄養科にとっては厳しい状況の中、自分の「使命」として、クリニックにコロナを発生させないよう清掃・除菌を徹底して行うと決めて、毎日笑顔で実践している姿に本当に頭が下がります。森さんの仕事に臨む姿勢は理事長賞に値すると考え推薦いたします。 |

### 内 容

---

森さんは栄養科職員で、現在11年8ヶ月を迎えます。

このコロナ禍で栄養科の業務は縮小し、昨年11月から他部署の応援に回っています。

看護助手と栄養科勤務の2足のわらじを履くようになる予定でしたが、森さんの申し出で、森さんは看護助手でなく清掃チームにて勤務する事を希望されました。

現在、清掃チームは3名の非常勤の職員で構成されています。朝から昼までの勤務で、午後は清掃チーム職員は誰もいない事が森さんの懸念でありました。

「自分が午後の清掃を担って、コロナを発生させない。」

これが彼女のモチベーションでした。コロナ禍の間、患者さんの食事提供が再開されるまで清掃チームに所属し、徹底的に清掃・除菌を行う事が自分に与えられた使命。

どこをどの時間に清掃・除菌すると効率的かつコロナ発生のリスクを抑えられるかを考えて、自らタイムテーブルを作成し、効果的な清掃・除菌を実践しました。

森さんは清掃チームがいなくなる午後に「エレベーターの除菌」「手すりの除菌」「患者さん入替のタイミングで更衣室の清掃」を行い、午前中に管理棟、バックヤードの今まであまり手が入らなかった場所を清掃しました。

清掃チームの非常勤職員と今までのスケジュールを練り直し、コロナ対策として除菌する場所と1日に何回、何時に行うかを看護部長・看護助手主任と打ち合わせして最適な清掃スケジュールを作り上げました。

常に清掃の意識を持ち、周りに啓蒙し、笑顔で接して周りを温かな気持ちにしてくれます。